

資料① 近隣中核市5市（高槻除く）の議会の状況

	議員数	本会議場等 面積 (㎡)	議員1人あたり 面積 (㎡)	事務局 職員数
豊中	36	1547.52	42.99	13
枚方	32	1177.20	36.79	19
東大阪	38	1967.50	51.78	17
尼崎	42	4307.35	102.56	18
西宮	41	2220.25	54.15	18
5市平均	38	2243.96	58	17
				(17/38 0.4)
大阪	86	5475.00	63.66	35

資料② 4区B案 区別の議会（議場、職員数）についての試算

	中核市なみ			素案			差		
	定数	議場等面積 (㎡) (×58㎡)	事務局職員数 (×0.4)	定数	議場等面積 (㎡) (×35㎡)	事務局 職員数	定数	議場等面積 (㎡)	事務局 職員数
1区	51	2,958	20	19	665	10	32	2,293	10
2区	64	3,712	26	22	770	10	42	2,942	16
3区	61	3,538	24	23	805	10	38	2,733	14
4区	55	3,190	22	22	770	10	33	2,420	12
合計	231	13,398	92	86	3,010	50	145	10,388	42

資料③ 運用維持管理等の経費増についての試算

● 職員人件費の増 (平成34年度) 特別区の増 大阪府の減
 2,100 — 1,000 = 1,100 百万円 ①

● 区議定数を近隣中核市なみとした場合の増 (百万円)

	近隣中核市なみ	素案	増額 (実質)
区議報酬等	2,917 (231人)	1,645 (現行×83人)	1,272
議会事務局人件費	736 (92人×800万円)	400 (50人×800万円)	336
小計			1,608 百万円 ②

● 素案に盛り込まれているランニングコスト

システム運用経費	3,200
庁舎維持管理経費等	900
小計	4,100 百万円 ③

合計	6,808 百万円 ①+②+③
----	-----------------